

善循環
の輪
(全九州より参加)

鹿児島県の集い in 南九州市

EMの開発者 比嘉照夫教授が語る!



期 日 平成29年10月7日(土)

会 場 コミュニティセンター
知覧文化会館 [TEL 0993-83-2111]

入場料 無 料 (要申込み)

EMってご存じですか?

ヨーグルトを作る乳酸菌にゅうさんきんや、みそ・しょう油を作る酵母菌こうぼきんや光合成細菌こうごうせいさいきんなど私たちや動植物の健康に役立つ約81種の有用微生物群のことです。

EM菌で作った肥料で農作物への利用

生ごみの有効利用、畜産、水の浄化、食品加工、建築、造園、医療などあらゆる分野で世界中で使われています。

プログラム

11:30~	開 場
12:30~12:35	主催者挨拶
12:35~12:40	Uネットからのお知らせ
12:40~14:10	比嘉教授講演
14:10~14:30	休 憩
14:30~15:00	鳥獣対策事例と発展方法 (小川理事)
15:00~16:00	地元活動事例
16:00~16:50	総評及び質疑応答
16:50~17:00	閉会の挨拶

会場のご案内



コミュニティセンター知覧文化会館
鹿児島県南九州市知覧町郡17880

参 加
申し込み

大坪 憲市 携帯 090-8834-5358
FAX 0993-56-5585

内園 律子 携帯 080-1720-1968
FAX 0993-76-8755

交流会

17:30~19:30

◆会 費 / 3,000円(先着100名様限り)

◆会 場 / 知覧パラダイス 0993-83-3211

この度、EM(有用微生物群)の開発者比嘉照夫教授をお迎えして左記日程で鹿児島県の集いを開催することになりました。

当大会開催の経緯は、まず特攻基地桜の樹木が弱っているとの南日本新聞を見たNPO法人地球環境共生ネットワークの九州地区世話人が、会員の人たちと「捨てれば汚染の原因となる米のとぎ汁」を微生物で発酵させ散布したところ見事によみがえり、以来各地公民館での勉強会が始まりました(環境・農業・産業・建築・健康)。

以前より川辺町の河川や小学校、中学校、高校のプール清掃で使用していたこともあり現在では有機栽培のお茶にも使用されており、もっと多くの人達に知っていただきたいと企画したものであります。

現在では、EMは世界150カ国で普及、世界54カ国でEMは製造され、政府レベルではエジプトなど8カ国で直接国の政府機関と提携し事業を推進しております。

日本では比嘉教授がいち早く環境負荷をかける河川の浄化、生ごみリサイクルのバイオ資材としてのEM活用を提言し実践し続けてきました。

2006年以降市場でのオーガニック農産物の需要拡大に伴い、生産地でのEMの需要拡大、学校現場での「食育」「環境」「教育」も進み、自治体でのCO₂削減、生ごみリサイクル事業へ推進されています。

2009年宮崎県の口蹄疫予防(えびの市)にEMは活躍しました(農林水産大臣表彰)。

2011年東日本大震災(現在も放射能除去作業中)、2016年熊本地震などEMの活躍の場がありました。

当日は比嘉教授の最新EM情報やお茶農家さんの実例発表、三重県からはNPO法人地球環境共生ネットワーク理事の小川様の**農薬を使わない除草や鳥獣対策**など皆様方のお役に立つお話がより多く聞かれると思います。

皆様方お誘いの上、ぜひご来場くださいますようお願いいたします。

尚、夜は知覧パラダイスで交流会が開催されますので、ご参加いただきますようお願いいたします。



きりとり

〈 参加申し込み書 〉

お名前	
ご住所 〒	お電話番号
	- -
昼食弁当(800円) 要 ・ 不要	夕食交流会 参加 ・ 不参加